

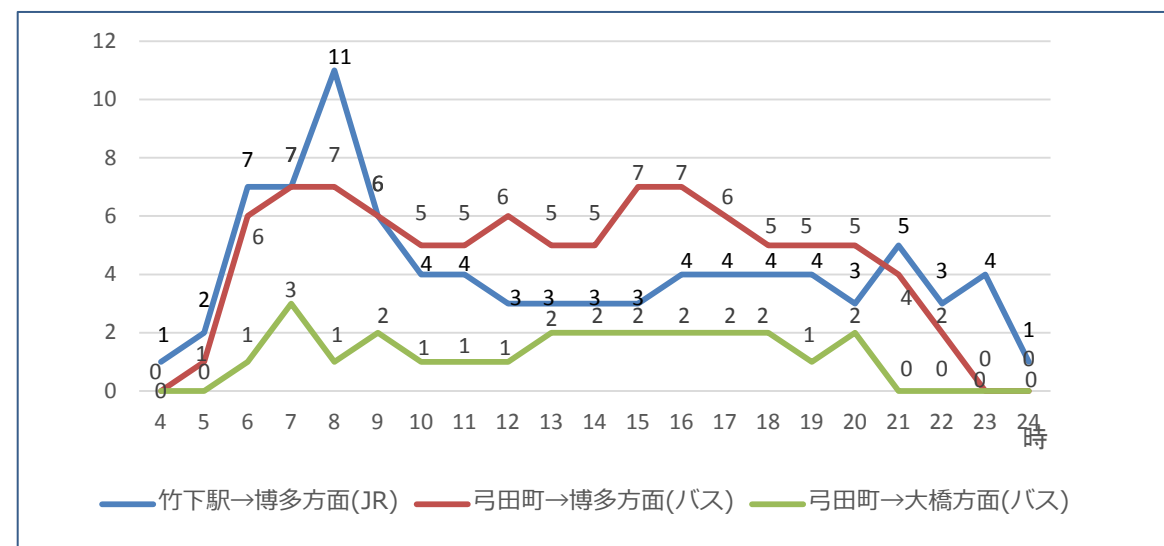
添付資料3 青果市場跡地周辺交通関係資料

周辺の交通網及びバス路線について

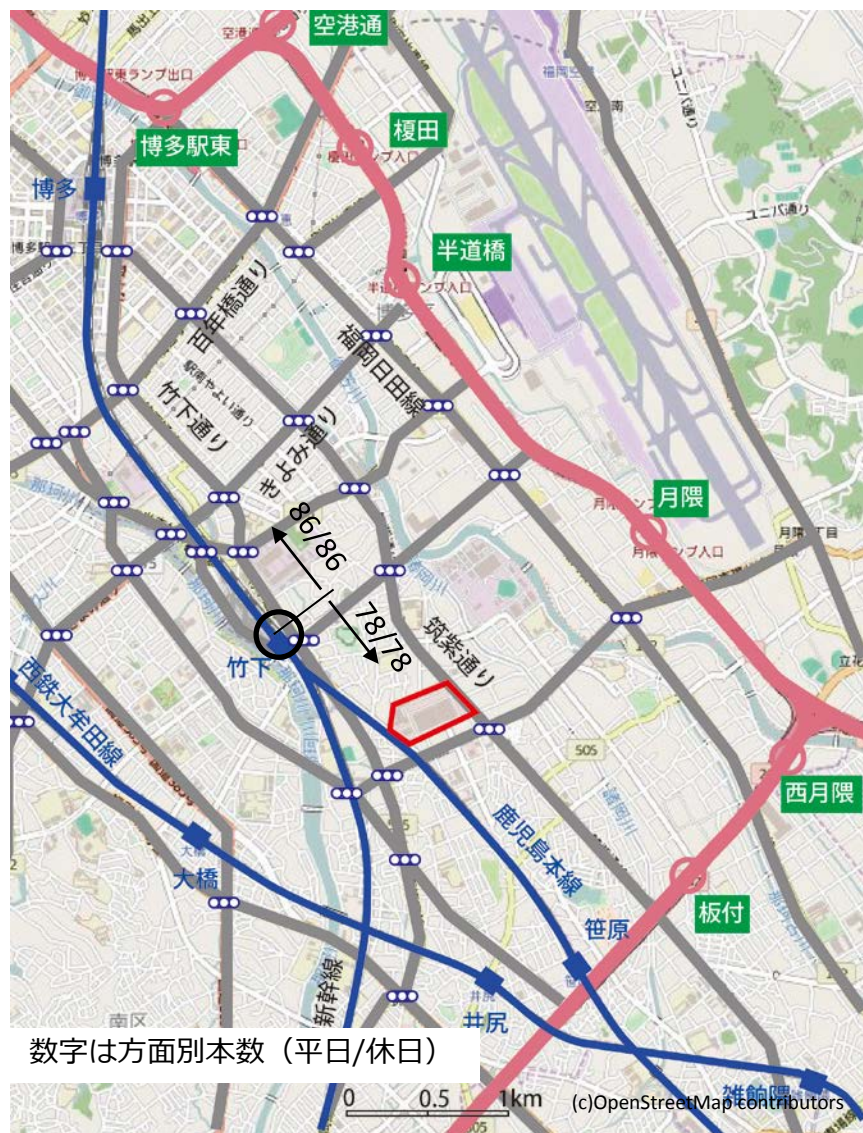
- ・鉄道、バスおよび複数の幹線道路で博多駅方面と直結しており、交通利便性は高い。
- ・都市高速月隈ランプまで約1.5kmと近い。

鉄道	<ul style="list-style-type: none"> ・JR竹下駅から約800m（博多駅～キャナルシティ間と同程度） ・竹下駅～博多駅間は約3分。昼間約4本/時程度（平日・片道） ・竹下駅の乗降客は増加傾向
バス	<ul style="list-style-type: none"> ・最寄バス停～博多駅間は約15分。昼間約6本/時程度 ・最寄バス停～大橋駅間は約10分。昼間約2本/時程度（平日・片道）
道路	<ul style="list-style-type: none"> ・筑紫通り、竹下通り等で博多駅方面と直結 ・都市高速月隈ランプまで約1.5km

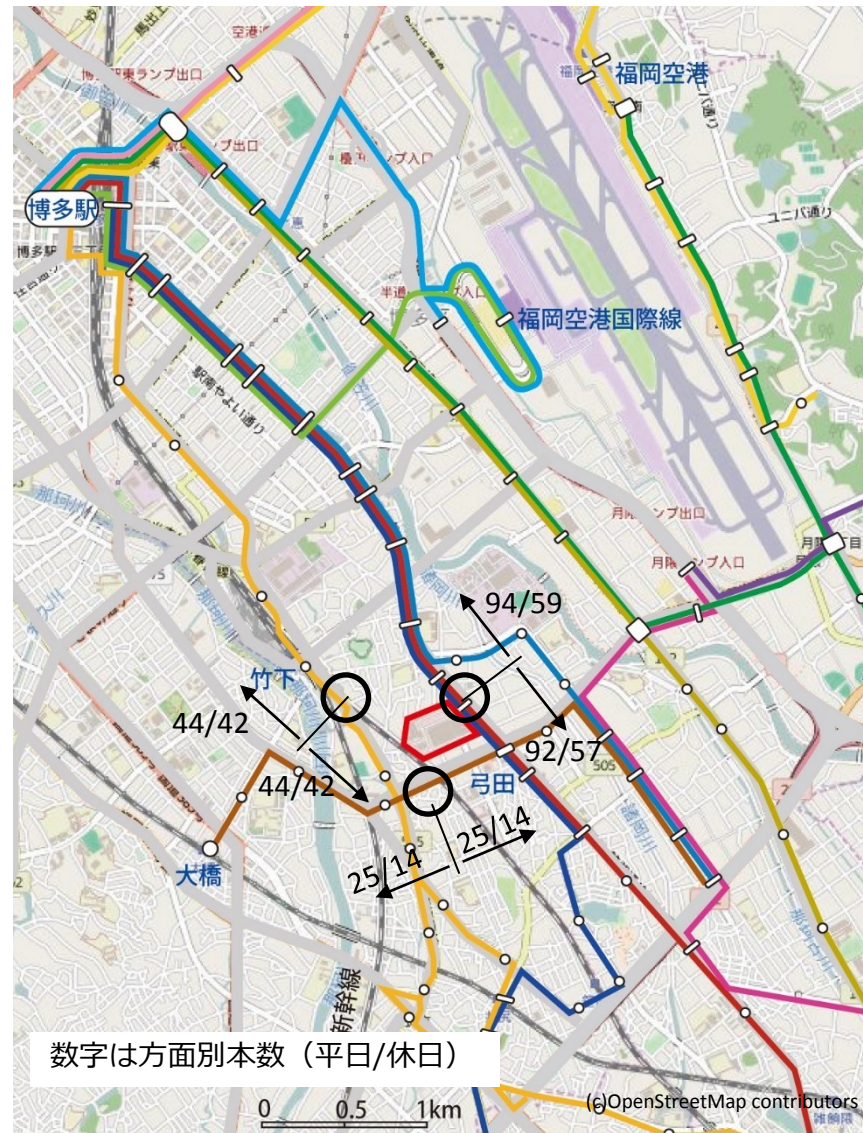
鉄道・バスの本数(平日・片道)



周辺の交通網



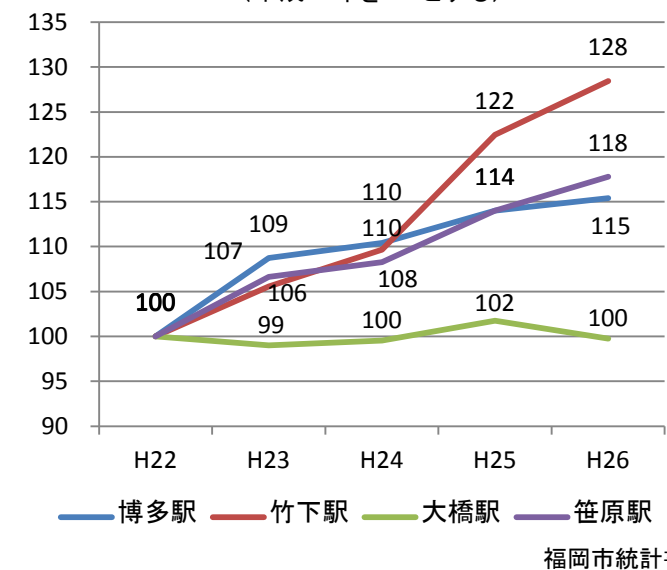
周辺のバス路線



西鉄バス路線図

JR・西鉄時刻表

周辺駅の乗降客の推移
(平成22年を100とする)



周辺駅の乗降客の推移

単位:千人/年

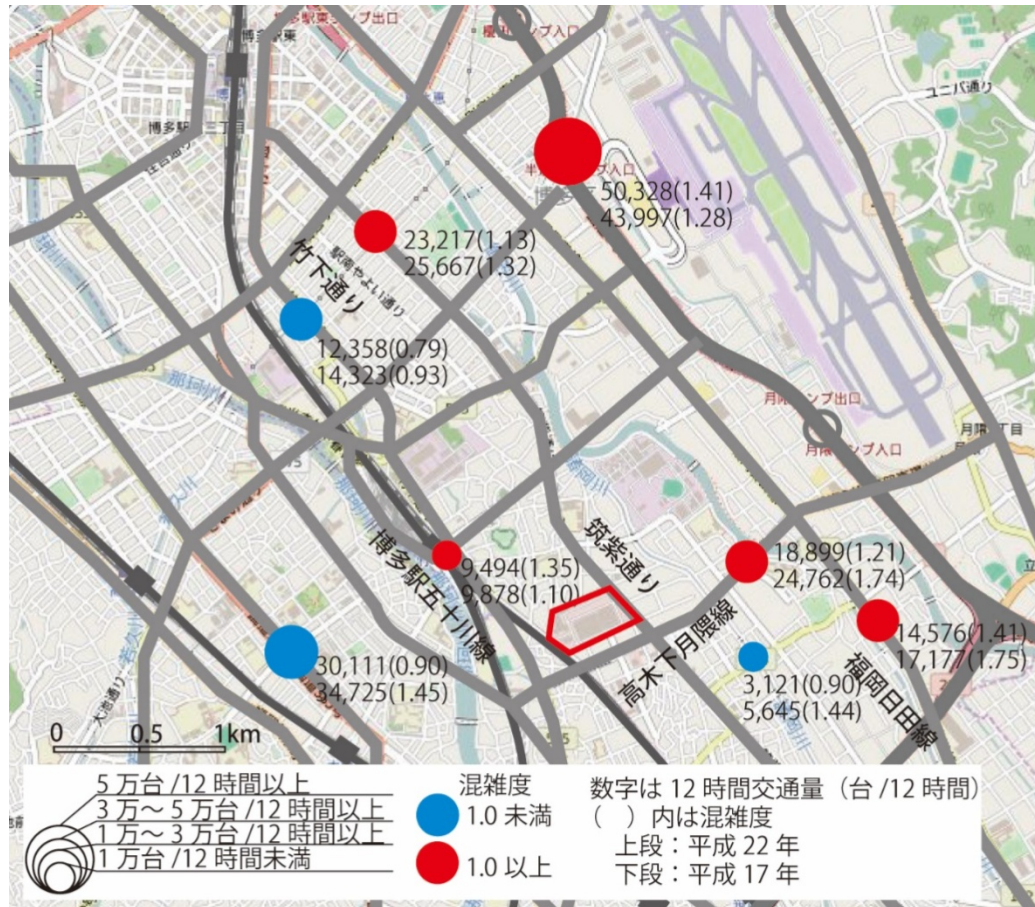
	H22	H23	H24	H25	H26
博多駅	71,880	78,160	79,369	81,941	82,951
竹下駅	3,947	4,166	4,328	4,833	5,069
大橋駅	12,615	12,488	12,556	12,834	12,582
笹原駅	2,736	2,917	2,962	3,119	3,223

福岡市統計書

周辺の道路網について

- 一般道の交通量は減少傾向にあるものの、依然として多くの地点で混雑度が1以上となっている。
(混雑度 = 交通量 ÷ 交通容量)

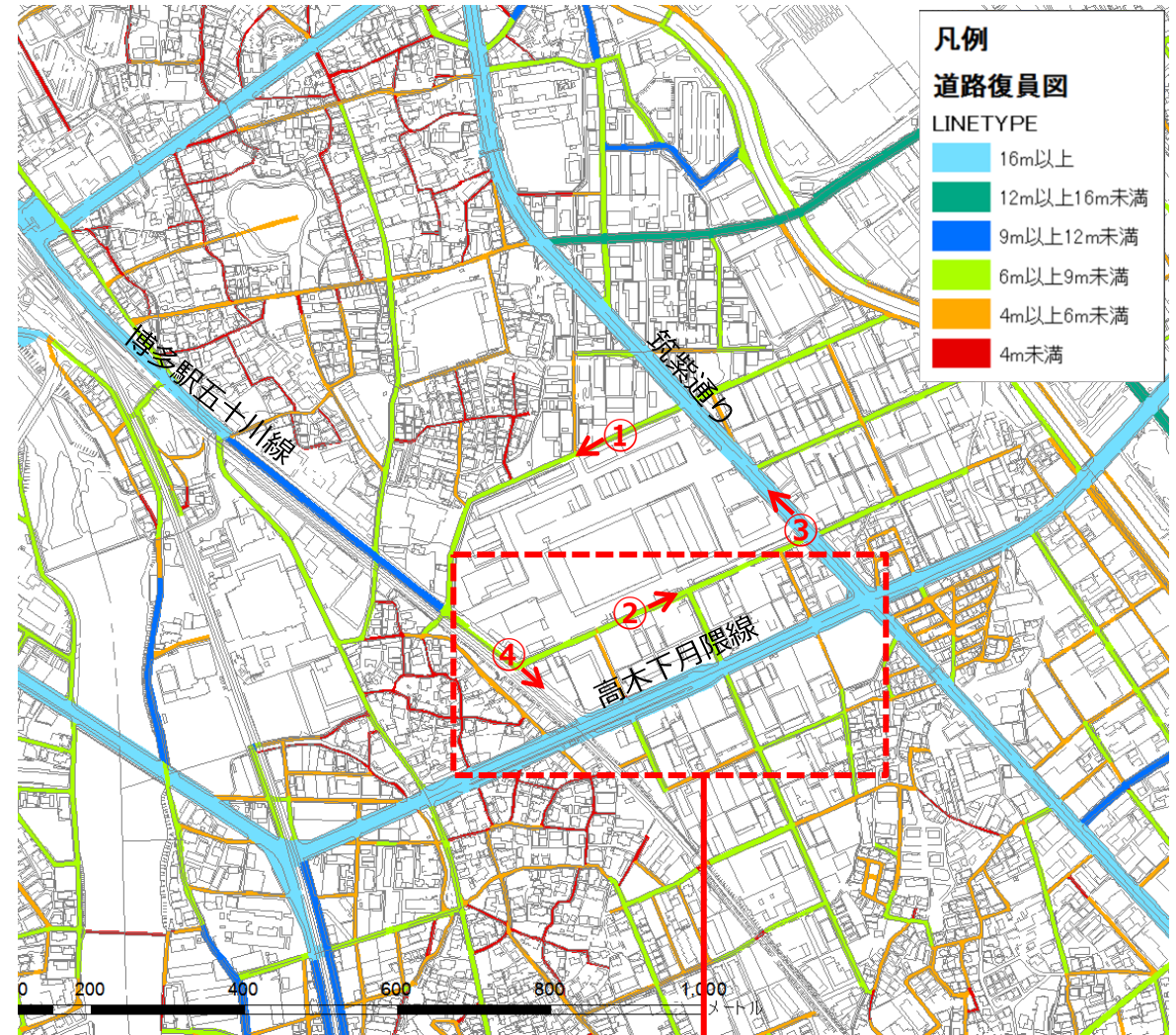
地域周辺の12時間交通量



道路交通センサス

- 青果市場東側は筑紫通りに接するが、南側と北側は歩道のない道路である。
- 西側は博多駅五十川線に接しているが、南側の高木下月隈線が高架のため、博多駅五十川線経由で南側方向へ向かう経路は限定される。

道路幅員別現況図



平成24年都市計画基礎調査

跡地南側と北側は歩道のない道路



筑紫通り



高木下月隈線が高架のため、博多駅五十川線とは直接接続していない



高架付近の動線



周辺の交通環境について

(1) 周辺道路の現状

・青果市場跡地は、東側は筑紫通り及び西側は博多駅五十川線に面し、南側には高木下月隈線が位置している。

【周辺道路の交通量】



(参考) H28.7 弓田交差点 交通量調査結果 (台/12h)

	①平日 (H28.7.14 木)	②休日 (H28.7.9 土)	②/①
板付方面	16,193	15,707	0.97
諸岡方面	24,043	23,017	0.96
高木方面	20,569	20,326	0.99
山王方面	22,637	20,840	0.92

(2) 周辺交差点の現状及び課題

① 周辺交差点の現状

- ・筑紫通り及び高木下月隈線は交通量が多く、当該道路が交差する弓田交差点には交通が集中し、特に朝夕は渋滞が発生している。
- ・跡地に最も近く配慮が必要な交差点である。
- ・弓田交差点の南側は都市計画道路の概成区間となっており、右折専用レーンが無い。

② 弓田交差点の渋滞 (H28.10現地確認)

- ・平日7時台～8時台、高木方面に300mを超える渋滞長がある。
- ・平日17時台、板付方面に100m前後の渋滞長が時折起こっている。
- ・南北方向は朝夕共に交通が集中するが、概ね1回の信号で通過しており、目立った渋滞は見られない。

※渋滞長・・・対象交差点が青に変わった瞬間の最後尾車両が、青時間中に交差点を通過しきれなかった場合の、当該車両と対象交差点までの距離

【弓田交差点の各方面の写真 (7時台)】

山王方面 (北方面)

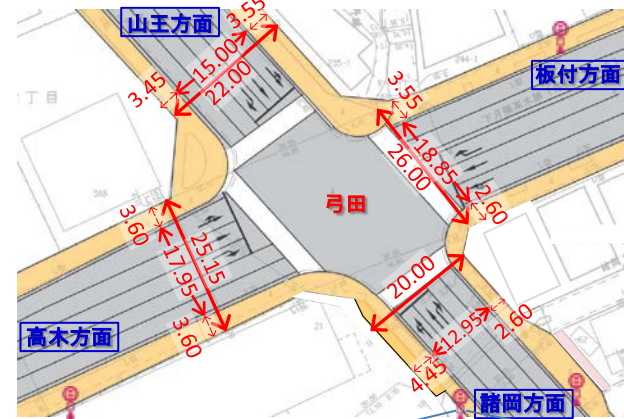
板付方面 (東方面)

高木方面 (西方面)

諸岡方面 (南方面)



弓田交差点見取り図



【弓田前・博多ミスト前バス停】

③ 弓田交差点の交通の推移

- ・弓田交差点の総流入量は、平成8年度の約11万台/12hをピークに減少傾向
- ・平日の混雑時には速度低下による渋滞が見られるが、以前と比較すると渋滞長は大幅に改善している
 山王方面 (南⇒北) H17:1,000m ⇒ H27: 30m
 高木方面 (西⇒東) H17: 750m ⇒ H27: 380m (交通量変動調査より)
- ・流入量の減少及び渋滞長の改善は道路ネットワーク機能の強化 (H7～H23 外環状線道路開通, H15～H24 都市高速5号線開通) 等による効果と考えられる

【総流入量/12h (市HP福岡市交通量調査より)】

